

広報

いなかだて

2026 2 第840号

今月の内容

- P.2 村議会12月定例会
- P.5 令和7年度はたちを祝う記念式典
- P.6 話題いろいろ
- P.7 令和7年行政連絡員・農事連絡員を紹介し
ます
- P.8 お知らせ
- P.15 戸籍の窓



村議会12月定例会

第4回議会定例会が12月1日～5日に開かれました。3日には平川重廣議員、阿保勇人議員、浅原尚子議員、田澤隆議員、中山勝晴議員、小野正幸議員が一般質問を行いましたので、主な内容を要約してお知らせします。

可決された主な案件

予算関係

- 令和7年度一般会計補正予算
- 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算
- 令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算
- 令和7年度介護保険特別会計補正予算
- 令和7年度水道事業会計補正予算

条例関係

- 乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例
- 村長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例
- 国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
- 廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例

その他

- 監査委員の選任
- 青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更
- 青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更

一般質問



平川 重廣 議員

村長が掲げた公約

問 (ア)村長が掲げた公約の1つである「教育」の「小中一貫教育による九か年義務教育学校の実現」とあるが、任期満了までに実現可能かどうか問う。

答 (村長)現時点では、任期中に小中一貫教育の体制を実現するのは難しいと考える。今後、教育委員会では小中一貫教育の制度設計や施設整備に関して検討し、学校施設の基本計画、基本設計を作成後、具体的な整備スケジュールの方針を示しながら、工事の着工に向けた準備をしていく。

問 (イ)村長が掲げた公約の1つである「農業」の「大型機械が導入できる農道の拡幅整備」とあるが、実施

する考えはあるか。

答 (村長)これまでと同様、地権者が関係者の意思を取りまとめ、要望を受けたうえで、大型区画化の補助制度を活用し、整備を進めていく。

問 (ウ)村長が掲げた公約の1つである「観光」の「[[田んぼアート]]」の技術力を高め、世界に誇れるアートの村づくりに努めます」とあるが、7年度は両会場合わせて来場者が10万人に届かず、事業のマンネリ化があったのではないかと赤字を出してまで継続していく必要があるかどうかを問う。

答 (村長)田んぼアートは、村民が長年にわたり作り上げてきた一大観光拠点で、集客力の高い地域資源である。今後も集客イベントを開催し、広報・宣伝活動に力を入れて、田んぼアートの活性化に努めていく。

問 (エ)各地区の集会所の建て替えについて、村民の負担を減らす事業を推し進める考えはあるか。

答 (村長)現在の集会所設置補助事業は、人口割と1,000万円を上限とする補助金の合算額となっている

が、この要綱を改め住民負担を軽減する内容で検討を進めていく。

役場庁舎内の車椅子対応

問 (ア)役場庁舎正面出入口前にある平板敷石の歩道について、車椅子の移動には不便であるが改修する考えはあるか。

答 (村長)財政的に改修が可能な時期を見極めて、車椅子利用者にも配慮した改修を考えていきたい。

問 (イ)文化会館出入口のドアは観音開きとなっていて、車椅子利用者にとって不便であるが、改修する考えはあるか。

答 (村長)役場庁舎の改修に併せて、ドアの改修を検討していく。



阿保 勇人 議員

医療用ウィッグなどの購入費補助

問 医療用ウィッグ等の購入に対する補助制度を創設する考えや、数件分の予算でモデル的な試行や利用者の声を聞いて制度化を進める方法などについて考えはあるか。

答 (村長)がん治療によって外見の変化による心理的負担を抱えている方の苦痛を軽減するため、来年度から医療用ウィッグや胸部補整具の補助事業を実施していく。

道の駅いなかだて「弥生の里」の展望

問 (ア)国や県の交付金や、民間との連携など、外部財源を含めて検討する考えはあるか。

答 (村長)道の駅の整備には多額の費用が掛かると思われるので、国の交付金などを活用しながら整備を進める必要があると考える。

問 (イ)村民の意見や専門家の視点なども必要と思うが、アンケートやワークショップ、委員会などを計画に取り入れる仕組みをどのように考えているのか。

答 (村長)幅広い分野の方々から提言を受けながら検討をしていくので、同様に取り組む考えである。

問 (ウ)財政負担を増やさないよう、村民参加型イベントや民間との協力について、どの程度可能性をみているか。

答 (村長)各施設の指定管理者をはじめ、関係団体などの意見を伺いながらより良い協力体制を構築できればと考えている。

中学校へのスクールバスの導入

問 (ア)冬季に限定した通学支援策として、冬季限定のバスや、地域交通資源を活用した共助バスなどの考えはあるか。

答 (教育長)小中一貫校の環境が整い次第、導入を検討していきたい。

問 (イ)導入する際に想定される課題は。

答 (教育長)現時点では特になし。



浅原 尚子 議員

地域における共助の基盤づくり

問 少子高齢化や人口減少、地域社会の衰えなどの社会構造の変化の中で、村民が安心して生活を維持するために共助基盤づくりが不可欠と思われる。村では、住民同士の支え合いの活動が行われる環境や仕組み、支援はどのようなものがあるか。

答 (村長)住民同士の支え合い活動

に関しては、社会福祉協議会が行っている活動であり、村も協力しながら福祉に関する支援を行っているほか、各地区に民生委員を配置し、地域の見守りや困りごと相談などの活動を支えている。

マイナンバーカードの交付状況

問 (ア)村のマイナンバーカードの交付率は。

答 (村長) 11月2日時点で96.2パーセントとなっている。

問 (イ)村が行っているマイナンバーカードに関連した行政サービスにはどのようなものがあるか。

答 (村長)村が独自で行っている行政サービスはないが、デジタル庁が運営するマイナポータルやオンライン窓口では、子育て関係、介護関係、国民健康保険関係、住民基本台帳関係の引越しワンストップサービスなど、計40種の手続きを行うことができる。

問 (ウ)今後、どのような行政サービスの拡充を検討しているか。

答 (村長)まだ具体的な計画はないが、書かない窓口や住民票などのコンビニ交付を検討していく。

がん患者の外見ケア

問 (ア)人口乳房や胸部補整具に対する助成制度の創設についての考えはあるか。

答 (村長)来年度から補助事業を実施していく。

問 (イ)相談会や情報交換などの取り組みや支援を行う考えはあるか。

答 (村長)がんに関する相談をしたい村民には、専門的なスタッフによる適切な相談場所として、弘前大学医学部附属病院にある「がん相談支援センター」を紹介しているため、村が直接、支援を行う考えはない。



田澤 隆 議員

村内事業者の冬期間の灯油代助成

問 事業者向けの灯油代の支援を行う考えはあるか。

答 (村長)物価高騰対策として国の交付金を活用した事業については、まず、村民の生活負担に対する支援を考えているため、現時点で事業者

向けの支援は考えていない。

東京青森県人会

問 東京青森県人会に田舎館村県人会(支部など)を設立する考えはあるか。

答 (村長)県人会を組織し、運営できる方を探し出すことが大きな課題で難題となっているため、設立までには至っていない。



中山 勝晴 議員

今後の除雪対策

問 (ア)高齢者世帯の雪下ろし対策はどのように考えているか。

答 (村長)各地区の総代、民生委員、消防団に除雪協力をお願いをし、地域での協力体制に努めているが、屋根などの雪下ろしに関しては、危険を伴うため、庭先などの除雪を中心に依頼している。

問 (イ)昨年度、雪下ろしを行った件数は。

答 (村長)協力依頼を受けて除雪を行った件数の把握はしていないが、消防団員が高齢者世帯の除雪のために出動した回数は、17日間で延べ19人となっている。

問 (ウ)倒壊の危険性が高い家屋などを把握しているか。

答 (村長)高齢者世帯が住む住居について、倒壊の危険がないかという調査は実施していない。

問 (エ)今後の高齢者世帯に対する除雪対策は。

答 (村長)今後も地域住民の共助活動によって、高齢者世帯の除雪を支援する取組みに努めていく。

高齢者に優しい役場庁舎

問 (ア)文化会館のステージに手すりを付けた階段を用意する考えはあるか。また、車椅子利用者のためのスロープを用意する考えはあるか。

答 (村長)手すり付きの階段で、高さなどのサイズや、設置した際の安定性が十分に確保される階段があれば検討していきたい。

スロープについては、文化会館の使用に支障がでると思われるため、その時々に応じた対応をしていきたい。

問 (イ)今後、さらに高齢化が進むが、高齢者に優しい役場庁舎にする考えはあるか。

答 (村長)役場庁舎を改修する際に併せて検討していきたい。

信号機の設置

問 (ア)五所川原・黒石線と川部堂野前線の交差点では、度々大きな事故が発生しているが、安全のために信号機の設置について黒石警察署と協議する考えはあるか。

答 (村長)今後、地区会からの要望があれば、地区会と相談しながら進めていきたい。

問 (イ)事故防止の対策を行っているか。

答 (村長)カーブミラーを対角線上に設置しながら事故防止を補助している。

問 (ウ)村では危険な交差点などを把握しているか。

答 (村長)青森県警察本部で毎年、事故が多発する交差点として、県内の交差点を公表し、注意喚起を行っている。村では、村内の交差点ごとに事故件数を把握することはできないため、そのような調査は行っていない。

やはり網などの網猟免許、「くくりわな」や「はこわな」などのわな猟免許、ライフル銃や散弾銃などの第1種銃猟免許、空気銃で猟をする第2種銃猟免許の4種類がある。

問 (イ)村の狩猟免許保持者数と、女性の数は。

答 (村長)狩猟免許の保持者は、村に届出をする必要がないため、把握はしていないが、村の猟友会に加入している方については、銃猟免許の保有者が4人でうち女性はゼロ、わな猟免許の保有者が1人となっている。

問 (ウ)近隣市町村との間でクマによる被害などについて情報交換が行われているか。

答 (村長)10月16日に発生した猿賀公園北側でのクマ目撃情報の際は、平川市から情報提供を受けた。

問 (エ)村で発生したクマによる被害について、その後の対応は。

答 (村長)警察で現場付近の巡回パトロールを実施したほか、防災無線と広報車による注意喚起を実施し、周辺の村民に対して警戒の呼びかけを行った。

問 (オ)狩猟免許取得に対する助成の考えはあるか。

答 (村長)村では、第1種銃猟免許、散弾銃の取得に係る経費に対して、平成30年度から補助金の予算措置をしている。

道の駅いなかだて「弥生の里」の有効利用

問 (ア)道の駅の大型遊具施設は子どもたちが遊べる空間として整備したものと認識しているが、撤去されている現状をどのように考えているか。

答 (村長)大型遊具施設は多くの方々に利用されてきた施設であるが、老朽化に伴い、危険と判断されたことから取り壊しを行った。新たな遊具施設を設置できれば活性化につながるものと思うが、多額の予算を伴うため慎重に検討していきたい。

問 (イ)大型遊具施設の跡地利用についての協議はどのような内容か。

答 (村長)小規模な遊具の設置やキャンプ場の整備、ドッグランの整備などの内容があった。

問 (ウ)大型遊具施設の跡地利用についての村民アンケート調査とそれらについての議論の状況は。

答 (村長)村民へのアンケート調査を行ったことはないが、跡地利用の事業を進めていく際には、アンケート調査も必要なものと考えている。

問 (エ)今後の道の駅の利用について、現時点での計画などはあるか。

答 (村長)レストラン施設として運用してきた地域食材供給センターの指定管理者が新たに決定したため、道の駅の活性化に繋がることを期待している。第3期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた目標の達成に向け、関係団体の意見を伺いながら、施設の整備や利用促進に努めていきたい。



小野 正幸 議員

村内のクマ対策

問 (ア)狩猟免許の種類と方法は。

答 (村長)狩猟免許には、むそう網

村議会臨時議会

第2回臨時議会が11月28日に開かれ、次の案件が可決されました。

可決された主な案件

予算関係

- 令和7年度一般会計補正予算
- 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算
- 令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算
- 令和7年度介護保険特別会計補正予算
- 令和7年度下水道事業会計補正予算
- 令和7年度水道事業会計補正予算

条例関係

- 議会議員の議員報酬、期末手当及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例
- 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

その他

- 専決処分した事項の報告と承認



はたちを祝う記念式典会場



令和7年度 田舎館村 はたちを祝う 記念式典



1月11日、文化会館文化ホールで令和7年度はたちを祝う記念式典が行われました。対象者60人のうち、49人が出席しました。式では鈴木彪剛さんが新成人を代表して「自分と向き合い努力し続ける姿勢は、必ず自分を支え、やがて誰かの支えになると信じている。自分たちはまだまだ未熟者で、これからの人生で様々な困難を経験していくが、それでも折れずに前に進んでいきたい。そして、これから新しく社会に踏み出す後輩に、優しく寄り添い、手を差し伸べられる大人でありたい。ここで出会えた仲間と笑い合い、励まし合いながら、この先の道を共に歩んでいく」とはたちとしての決意を述べました。

終了後は中央公民館で記念パーティーを行い、恩師や旧友との再会を喜び、昔話に花を咲かせていました。



話題いろいろ

12/24 ▶ 全部美味しそうで迷っちゃう！



田舎館中学校で、3学年を対象とした特別給食である「バイキング給食」が行われました。義務教育期間の修了を記念して毎年行われており、生徒たちは、複数の献立から、自分で好きなメニューを手に取り、普段よりも豪華な献立と、特別な雰囲気を楽しみました。

葛西蓮さん(川部)は「どのメニューを選ぼうか悩んでいる時がとてもわくわくした。全部美味しくて、勉強の疲れが一気に消えた。これから受験勉強が本格化するけど、この給食を糧にみんなで乗り越えていきたい」と笑顔で話しました。

1/10 ▶ 絶対火事を出さないぞ！



光田寺保育園で幼年消防クラブの新年観閲式が行われました。同クラブは、正しい火の取り扱い方や消防の仕事に対する理解、消火思想の普及を目的に結成され、園児たちは防火の誓いを唱和した後、消火訓練や縄振りなどを披露し、防火の大切さや初期消火の重要性を保護者に伝えました。

新春を迎えて

12月から1月にかけて、村内では新春を祝う行事が行われました。



12/14 お正月飾り教室 (総合案内所「遊稲の館」)



12/28 年縄奉納 (八反田地区 八幡宮)



1/18 カパカパと福俵 (大根子地区 大根子子ども会)

令和8年行政連絡員・農事連絡員を紹介します

敬称略・(行)は行政連絡員・(農)は農事連絡員

高樋	 (行)成田政幸	 (農)鎌田和幸	十二川原	 (行)工藤智明	 (農)工藤錦一	枝川	 (行)工藤明人	 (農)太田直樹
垂柳	 (行)小野宏司	 (農)小野新一	田舎館	 (行)肥後武樹	 (農)坂本弘	八反田	 (行)菊地正壽	 (農)相馬繁
畑中	 (行)阿部一秀	 (農)岩間貢	大曲	 (行)山本篤	 (農)山本太郎	諏訪堂	 (行)田澤裕	 (農)田澤悟
大根子	 (行)田澤竹敏	 (農)鈴木誠	豊蒔	 (行)葛原慶仁	 (農)葛原一義	大袋	 (行)葛西春樹	 (農)葛西正人
川部・和泉	 (行)平川重廣	 (農)中山房悦	境森	 (行)白戸繁治	 (農)八木橋朗	前田屋敷	 (行)田村道雄	 (農)齋藤学
土矢倉	 (行)平澤潤一	 (農)平澤隆広	堂野前	 (行)二階勝彦	 (農)清藤博英	新町	 (行)工藤成幸	 (農)伊原俊行
東光寺	 (行)中山恵美子	 (農)中山寿明	二津屋	 (行)金枝慶治	 (農)金枝正明	高田	 (行)清藤隆	 (農)鈴木哲也

▷問い合わせ／行政連絡員…総務課庶務係（内線222） 農事連絡員…産業課産業係（内線142）



お知らせ

役場からの情報

☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

来月の粗大ごみ収集日

3月11日(水)

※黒石地区清掃施設組合へのごみの搬入は3月20日(金)までとなります。

▷問い合わせ/住民課生活環境係(内線165)

役場閉庁日の埋火葬許可証発行

担当職員は自宅待機していますので、お手数ですが事前に役場へ電話連絡をお願いします。

○とき/3月7日(土)、14日(土)、21日(土)、28日(土)

午前8時15分~正午

○ところ/役場1階住民課

▷問い合わせ/住民課住民係(内線163、164)



人権・行政相談

○とき/3月11日(水) 午前9時~正午

○ところ/役場1階相談室

▷問い合わせ/住民課住民係(内線164)

納税相談

	とき	ところ
休日	2月22日(日) 午前9時~正午	役場1階 税務課
夜間	2月25日(水) 午後5時~午後7時	

▷問い合わせ/税務課税務収納係(内線123)

村議会委員会等の活動概況

以下の日程で委員会等の活動がありました。

議員全員協議会

・令和7年11月21日(金)

内容/令和7年度青森県人事委員会勧告について
ほか2件

議会運営委員会

・令和7年11月21日(金)

内容/令和7年第2回臨時会の会期日程等について
ほか2件

▷問い合わせ/議会事務局(内線311)

令和8年度「白寿大学」学生募集

教育委員会では、高齢者の健康増進や学習機会の充実を図る白寿大学を開講します。

あなたも“大学”で学んでみませんか？

○対象/村内在住で60歳以上の方ならどなたでも

○内容/講演会、軽スポーツ、映画鑑賞、ワークショップなど

○開講期間/4月~令和9年3月

○受講料/個人負担(講座ごとに集金します。)

○申込方法/お住まいの地区、氏名、住所、電話番号をお知らせください。

○申込締切/3月25日(水)

※年度ごとにお申込みが必要です。

▷問い合わせ/中央公民館

☎58-2250 FAX 58-2394

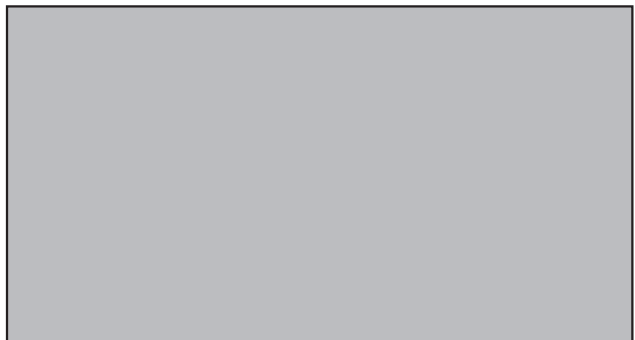
農地転用の申請は忘れずに！

市街化区域内の農地を転用(宅地、駐車場、資材置場として利用)したり、転用のために農地を売買したりするときは、事前に農業委員会への届出が必要になります。

また、市街化区域外の農地を転用するときは、原則、県知事の許可を受けなければなりません。無断で農地を転用した場合や、事業計画どおりに転用していない場合は農地法に違反することとなり、工事の中止や原状回復などの命令がなされる場合があるほか、3年以下の拘禁刑または300万円以下の罰金(法人は1億円以下の罰金)が科される可能性があります。

申請方法などの詳細は役場1階農業委員会へお問い合わせください。

▷問い合わせ/農業委員会(内線131、132)



家畜（鶏含む）飼養者の皆様へ 令和8年定期報告の時期になりました

家畜伝染病予防法により、家畜（鶏を含む）飼養者は毎年の定期報告が義務付けられています。該当する飼養者は、忘れずに報告しましょう。

○対象／鶏（青森シャモロック、比内地鶏など）、あひる、うずら、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥、だちょう、鳥類以外（牛、馬、豚、山羊、めん羊、いのしし、鹿）

○報告内容／2月1日（日）時点の頭羽数

○報告方法／報告書の様式は役場1階産業課でお渡ししています。2月27日（金）までに、役場1階産業課へお持ちいただくか、郵送してください。

▷問い合わせ／産業課産業係（内線142） 西北農林水産事務所つがる広域家畜保健衛生所 ☎0173-42-2276

1日1円で、ご家族に大きな安心を

交通災害共済は、日本全国どこで起きた交通事故でも見舞金または弔慰金を支給する制度です。

見舞金は災害の程度に応じて3万～50万円、死亡の場合は弔慰金として100万円、交通事故証明がない場合は災害の程度に関わらず特例見舞金として1万円を支給します。

不慮の事故に備えて、家族そろって加入しましょう。

○共済期間／4月1日～令和9年3月31日の1年間 ○会費／年間1人350円

○請求期間／事故にあった日から1年以内、2等級の対象となる後遺障害が残った場合は2年以内

○申込方法／役場2階総務課で随時受け付け

※2月中は地区会、交通安全母の会、小・中学校、保育所等の村内各団体が加入を取りまとめている場合がありますので、二重加入にならないようご注意ください。

▷問い合わせ／総務課防災交通係（内線227）

マイナ保険証をご利用ください

マイナ保険証には次のようなメリットがありますので、まだ登録していない方はマイナ保険証への切り替えをご検討ください。

マイナ保険証を利用するメリットの例

- ・診療や薬の履歴を医療機関や薬局間で連携することができ、より良い医療が受けられる。
- ・高額な医療費が発生した際、限度額認定証の申請なしで窓口負担が軽減される。
- ・オンラインによる資格確認、顔認証や暗証番号による本人確認で、医療費の過誤請求や不正利用を減らすことができる。

マイナ保険証の登録方法

1 医療機関等で登録

初めて医療機関等でマイナンバーカードを使って受診する場合でも、顔認証付きカードリーダーでそのまま初回の利用登録ができます。

2 マイナポータルで登録

ご自身のスマートフォンやパソコンのマイナポータルで利用登録が可能です。

3 セブン銀行ATMで登録

セブン銀行のATMからも登録が可能です。詳細はセブン銀行ホームページ <https://www.sevenbank.co.jp/personal/atm/mynumbercard.html> をご覧ください。

4 役場1階住民課で登録

役場1階住民課にマイナンバーカードをお持ちください。職員が利用登録のお手伝いをします。

※利用登録の際は、マイナンバーカード交付時に設定した暗証番号（利用者証明用の4ケタ）の入力が必要です。

医療機関・薬局でのマイナ保険証利用方法については右記二次元コードからご覧ください。

▷問い合わせ／住民課国保年金係（内線162、166）

マイナンバーカード総合フリーダイヤル ☎0120-95-0178



後期高齢者医療制度 被保険者の皆様へ

「医療費通知書」を送付します

「医療費通知書」は、ご自身の受けた医療の状況を知っていただくためのお知らせです。令和7年1月から同年11月診療分の医療費通知書を2月末に、12月診療分を3月中旬にそれぞれ発送します。

2月中に確定申告される方は、11ヶ月分の医療費通知書と医療機関発行の領収書(12月診療分)をご活用願います。マイナンバーカードをお持ちの方は、1年分の医療費通知書情報を2月9日(月)からマイナポータルでも取得できます。医療費通知については、後期高齢者医療費通知書コールセンターへご連絡ください。

「高額介護合算療養費の支給申請のお知らせ」を送付します

令和6年8月1日～令和7年7月31日までの1年分の医療費と介護サービス費に関する自己負担額の合算額が限度額を超えた場合、超えた分の金額が支給されます。(支給額が500円以下の場合の対象外となります)

支給要件に該当すると思われる世帯には、青森県後期高齢者医療広域連合から「支給申請のお知らせ」を送付(2月下旬予定)しますので、届いた方は役場1階住民課へ申請してください。

なお、対象期間中に後期高齢者医療制度に加入した方や転入してきた方がいる世帯には、支給対象となる世帯でも「支給申請のお知らせ」が送付されない場合がありますので、お知らせが届かない方で対象になると思われる方はお問い合わせください。

区 分	限度額	
現役並み所得Ⅲ (課税所得 690万円以上)	212万円	<ul style="list-style-type: none"> 自己負担額は、支払った医療費等から高額療養費や高額介護(予防)サービス費を除いた額です。 対象期間中に青森県後期高齢者医療制度以外の医療保険や他市町村の介護保険加入歴と自己負担額がある場合は、それらの保険の自己負担額証明書が必要です。 低所得Ⅰの区分で、公的年金の場合は年額80.67万円以下が対象です。
現役並み所得Ⅱ (課税所得 380万円以上)	141万円	
現役並み所得Ⅰ (課税所得 145万円以上)	67万円	
一般 (課税所得 145万円未満)	56万円	
低所得Ⅱ (住民税非課税世帯)	31万円	
低所得Ⅰ (世帯全員の所得がない世帯)	19万円	

▷ 問い合わせ / 住民課国保年金係 (内線161)

青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821

後期高齢者医療費通知書コールセンター ☎0120-905-244 (午前9時～午後5時)

国民年金だより

国民年金保険料の免除制度

国民年金保険料を未納のままにしておくと、将来の老齢基礎年金や障害・死亡といった不測の事態が発生したときの障害基礎年金・遺族基礎年金を受け取ることができない場合があります。

失業等の経済的な理由から国民年金保険料の納付が困難な場合には、本人、配偶者及び世帯主それぞれの所得が一定以下であれば、保険料の全額または一部の免除を受けることができます。また、申請月の2年1ヶ月前分まで遡って申請することができますので、年金事務所か役場1階住民課へご相談ください。申請書は各窓口でお渡ししています。

免除が承認された場合の免除額と保険料

(令和7年度の月額保険料)

	全額免除	4分の3免除	半額免除	4分の1免除
免除額	17,510円	13,130円	8,750円	4,380円
保険料	0円	4,380円	8,760円	13,130円

※免除が承認された場合の保険料を納めていない期間は、未納扱いとなりますのでご注意ください。

▷ 問い合わせ / 住民課国保年金係 (内線162)

弘前年金事務所 ☎27-1339

民生委員・児童委員が新しく決まりました

民生委員・児童委員は法律に定められて、皆様を支援する役割を担っています。それぞれの担当地区において、生活不安や介護、障害者福祉、子育てのことなど、皆様からの相談に応じ、社会福祉の制度やサービスについて情報を提供するほか、必要な場合には関係機関への連絡も行います。各委員には守秘義務が課せられており、相談内容の秘密は守られます。

○任期／令和7年12月1日～令和10年11月30日の3年間

高樋・十二川原	 品川 容子	十二川原・枝川	 工藤 扶美子	垂柳	 小野 光正	田舎館	 肥後 武樹	 工藤 一市郎	
畑中	 稲葉 正樹	 佐々木 佳子	八反田	 阿保 健一	大曲	 山本 菜穂子	諏訪堂	 田澤 正憲	
大根子	 工藤 和子	豊蒔	 一戸 富士實	大袋	 須藤 照枝	川部	 鎌田 祐三郎	 鈴木 勇	
和泉	 成田 剛	境森	 八木橋 真理子	前田屋敷・土矢倉	 工藤 泰子	前田屋敷	 品川 弘子	堂野前	 清藤 直子
新町	 藤田 廣子	東光寺・二津屋	 中山 恵美子	主任児童委員	 内山 聖	 高木 愛子			

※高田地区1人は欠員

▷問い合わせ／厚生課福祉係(内線151)

健診申込み始まる！オレンジジャンパーの保健協力員がお伺いします！

2月下旬から、保健協力員が各家庭へ「健診のお知らせ・申込書」が入った茶封筒を配布・回収しますので、令和8年度の健診をぜひお申込みください。

特定健診は血管を守るための健診です。大切な脳や心臓、腎臓を守るために、年1回の特定健診を受けましょう。また、各種がん検診も実施しています。

【私たちが保健協力員です】

高 樋	川崎俊春、川崎謙一	大 袋	葛西恭子、須藤和子、秋元優子
十二川原	樋口まち子、田上昭子	川 部	平川喜美子、三浦秀子、鈴木寿美子、横山匠子、鈴木礼子、工藤道子、工藤純子
枝 川	工藤妙子、工藤秀子	和 泉	福土真紀子、平川榮子、平川章子、新谷千比呂
垂 柳	小野文子、小野由紀子	境 森	白戸いね子、成田理加子
田 舎 館	菊地とき子、坂本あえ子、肥後和子、工藤和子	前田屋敷	山谷しげ子、山谷嘉津子、山谷早苗、福土秀子
八 反 田	阿保千恵子、阿保留美子、阿保茂子	土 矢 倉	平澤弘子
畑 中	佐々木よし、阿保睦子、稲葉幸子、稲葉春江、櫻庭千津子	堂 野 前	福原淑子、清藤直子
大 曲	須藤繁子、山本まゆみ	新 町	小山理紀子、工藤季子
諏 訪 堂	加賀谷倫子、田澤葉子、小野恵	東 光 寺	中村恵利子、中山美和子
大 根 子	工藤美奈子、田澤幸子、田澤夏子	二 津 屋	村上良子、金枝富子
豊 時	葛原雪江、一戸裕子、山口知恵子	高 田	鈴木恵美子、鈴木雪子

▷問い合わせ／厚生課健康推進係（内線152、153）

暮らしの情報

令和8年度講師・スクールサポートスタッフ募集

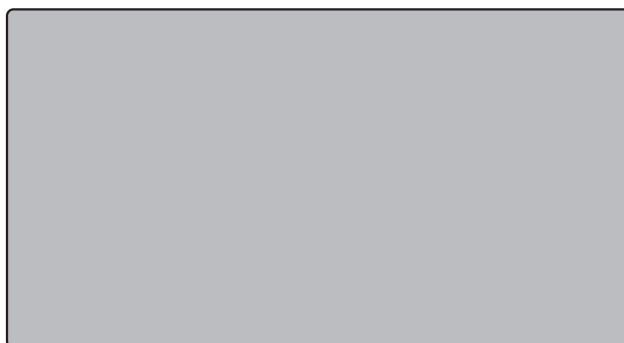
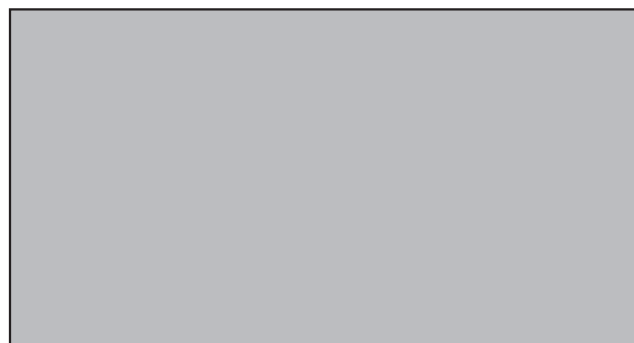
公立小・中学校において、令和8年度に児童・生徒の指導に当たる「講師（臨時的任用職員）」と教員に代わって教材の準備などを行う「スクールサポートスタッフ（週15時間か週10時間勤務）」を募集しています。

○応募資格／講師：小・中学校の教員免許状を所有している方

※「臨時免許状」を授与することにより、所持免許状以外の校種・教科の指導ができる場合があります。
スクールサポートスタッフ：資格等不要

○応募方法／青森県庁ホームページ <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-chunan/e-chunan-top01.html> に掲載している「青森県公立学校臨時的任用職員申請書」を提出してください。

▷問い合わせ／中南教育事務所総務課 ☎32-4451



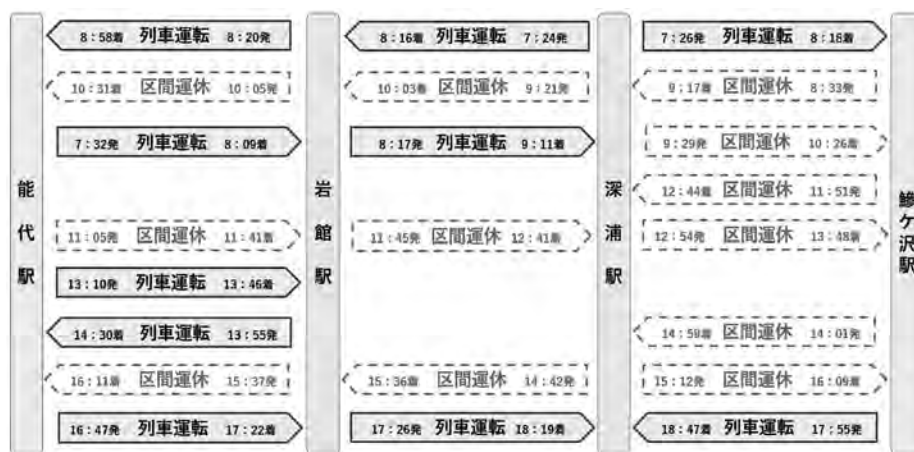
五能線「設備メンテナンス」に伴う列車の一部運休

JR秋田支社では、五能線でまくらぎなどを交換する「設備メンテナンス」を日中時間帯に実施します。設備メンテナンスに伴い一部の列車に区間運休が発生します。ご利用のお客様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

○**実施日**／3月18日(水)、19日(木)、23日(月)～26日(木)、30日(月)、31日(火) (計8日間)

○**実施箇所**／五能線 能代駅～鯉ヶ沢駅間

○**運休列車**／運休する列車は以下のとおりです。なお、運休する列車の代行輸送は行いません。



▷**問い合わせ**／JR東日本お問い合わせセンター ☎050-2016-1600

令和7年分の申告・納付の期限

確定申告に係る納付は、「振替納税」が大変便利です。詳細は、国税庁ホームページ <https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/tokushu/cashless-nouhu/> をご覧ください。

期限を過ぎて申告をすると振替納税や延納制度が利用できなくなるほか、加算税がかかる場合があります。また、期限を過ぎて納付をしたり振替日に振替口座の残高不足などで振替できなかった場合には、延納制度が利用できなくなるほか、延滞税がかかる場合があります。

申告・納付の期限

- ・**申告所得税・復興特別所得税、贈与税**／3月16日(月)まで
- ・**消費税・地方消費税**／3月31日(火)まで

振替納税の振替日

- ・**申告所得税・復興特別所得税**／4月23日(木)
- ・**消費税・地方消費税**／4月30日(木)

申告書作成会場

申告書作成会場(黒石税務署)では、スマートフォンとマイナンバーカードを利用した申告の指導を行っています。会場への入場には、**入場整理券が必要**です。入場整理券は会場での当日配布とLINEによる事前発行があります。

詳細は国税庁ホームページ <https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/tokushu/kakushinsonota/kakushin-kaijou.htm> をご覧ください。

▷**問い合わせ**／黒石税務署 ☎52-4111

県産米で子育て世帯を応援します

県では、お米をはじめとした食料品などの物価高騰の影響を特に受けている子育て世帯の皆様へ、青森県産米の購入に使える電子クーポンやお米券を提供します。

詳細は、あおもり米子育て応援事業ホームページ <https://aomori-okomeouen.com/> をご覧ください。

- 対象者**／令和8年3月31日時点で18歳以下のこども
 - 申請者**／申請日時点で県内在住の対象児童の保護者など
 - 支給品**／対象児童1人あたり県産米に使える電子クーポン10,000円やお米券8,800円分
 - 申請期限**／4月30日(木)まで
 - 申請方法**／専用ホームページから電子申請か郵送申請
- ▷**問い合わせ**／あおもり米子育て応援事業事務局
コールセンター ☎0120-119-666

経済産業省施策説明会、21あおもり補助金説明会・個別説明会を実施します

- 参加対象**／県内中小企業・支援機関、行政機関など
 - 開催日時**／2月20日(金) 午後1時30分～午後4時
第1部：経済産業省施策説明会
第2部：21あおもり補助金説明会
第3部：個別相談会(事前申込制、先着順)
 - 申込フォーム**／ <https://reserva.be/21aomori>
 - 申込締切**／2月18日(水)
- ▷**問い合わせ**／(公財)21あおもり産業総合支援センター
☎017-777-4066

借金に関する無料相談

相談員が借金の状況をお伺いし、必要に応じて弁護士等に引き継ぎを行います。秘密厳守・無料で行いますので、お気軽にお話しください。

- とき／毎週月～金曜日(祝日・年末年始を除く)
午前8時30分～正午
午後1時～午後4時30分

▷問い合わせ／東北財務局青森財務事務所
☎017-774-6488

65歳以上の健康サポート教室

加齢に伴う転倒予防・認知症予防に、ぜひお役立てください。

- とき／3月6日(金)、13日(金)、27日(金)
午後1時30分～午後3時

○テーマ／転倒予防体操

○ところ／中央公民館

○参加料／無料

▷問い合わせ／村地域包括支援センター ☎58-3704

放送大学入学生募集

放送大学では、令和8年度4月入学生を募集しています。「大学を卒業したい」、「働きながらスキルアップしたい」、「学びを楽しみたい」、「空いた時間を有効に使いたい」など、それぞれの目的で様々な年代や職業の方が学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い科目があり、半年・1科目からでも学ぶことができます。

全国に学習センターやサテライトスペースがあり、面接授業(スクーリング)やサークル活動のほか、様々な相談への対応や学習のスペースとしての利用もできます。

資料を無料でお送りしますので、お気軽にお問い合わせください。詳細は、放送大学ホームページ <https://www.ouj.ac.jp> をご覧ください。

○出願期限／3月16日(月)

▷問い合わせ／放送大学青森学習センター

☎0172-38-0500

「統計の日(10月18日)」の標語を募集します!

総務省では、統計の重要性に対する国民の関心と理解を深めてもらうとともに、統計調査に対するより一層のご協力をいただけるようにと定められた「統計の日(10月18日)」を中心として統計知識の普及のための周知広報を行っています。その一環として、毎年「統計の日」のポスターをはじめとする広報媒体に活用する標語を募集しています。なお、入選作品は「統計の日」のポスターのほか、調査環境を整備するための各種広報に活用します。

皆様からのご応募をお待ちしています。

○募集部門／

- ・小学校の部…小学校の児童
- ・中学生の部…中学校の生徒
- ・高校生の部…高等学校の生徒
- ・一般の部…上記以外の学生、一般の方
- ・統計調査員の部…統計調査員・登録調査員の方
- ・公務員の部…府省・都道府県・市区町村の職員

○応募方法／

- ・1人5作品まで応募できます。
- ・①部門、②お住まいの都道府県名、③氏名(ふりがな)、④所属・学校名(学年)、⑤電話番号、⑥標語を記入のうえ、右記二次元コード、電子メール、郵送で提出してください。

※一般の部で応募される方は、④は不要です。

※統計調査員の部で応募される方は、④を「〇〇市統計調査員」などと記入してください。

(申込みフォーム)

※応募作品は、自作で未発表のものに限ります。

※過去の入選作品や応募用紙を使用する方は総務省ホームページ https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/info/guide/08toukei_hyougo.html をご覧ください。

(電子メール) toukeinohi@soumu.go.jp (件名は「【応募】統計の日の標語」としてください。)

(郵送先) 〒162-8668 東京都新宿区若松町19-1 総務省政策統括官付統計企画管理官室 地方統計機構担当 宛

▷問い合わせ／総務省政策統括官付統計企画管理官室 ☒toukeinohi@soumu.go.jp





戸籍の窓

12月11日～1月20日受付
村に現住所がある方を掲載しています。

敬称略

お誕生おめでとうございます

福士 蒼羅 くん
（巧大・綾花）川 部
稲葉 恋雪 ちゃん
（大貴・美香）畑 中
相馬 依千華 ちゃん
（真也・美有）垂 柳



お悔やみ申し上げます

福士 キサ(91歳)	和 泉	山谷 公子(99歳)	前田屋敷
八木澤 静子(77歳)	田舎館	八木橋 功(98歳)	境 森
阿部 正弘(81歳)	和 泉	阿保 太助(87歳)	八反田
石郷岡 シゲ子(83歳)	境 森	工藤 修一(78歳)	和 泉
山本 チヨ(93歳)	大 曲	工藤 明(74歳)	田舎館
工藤 ユキエ(84歳)	川 部	工藤 真澄(58歳)	東光寺
工藤 レイ子(88歳)	十二川原	工藤 みつ子(76歳)	高 樋
鈴木 孝児(69歳)	大根子	工藤 キワ(90歳)	田舎館
工藤 鐵四郎(94歳)	垂 柳	葛原 良子(73歳)	豊 蒔
工藤 はつゑ(89歳)	枝 川		

交通事故概況

	(令和7年12月末日現在)		(1月末日現在)	
	県内	村内	県内	村内
件数	244 (2,247)	1 (17)	256	1
死者	5 (27)	0 (0)	2	0
傷者	278 (2,725)	1 (18)	320	1

()は令和7年1月からの累計

人口と世帯

	(令和7年12月末日現在)		(1月末日現在)	
	男	女	男	女
計	3,386 (-2)	3,745 (-16)	3,379 (-7)	3,735 (-10)
世帯	7,131 (-18)	2,900 (-6)	7,114 (-17)	2,891 (-9)

()は前月との比較

図書室だより 新刊のご案内

○とき／午前9時～午後9時（年末年始を除く）

▶問い合わせ／中央公民館 ☎58-2250

- ・新しい花が咲くーぼんぼん彩句ー
宮部みゆき／著 新潮社
 - ・世界の涯てを生きるあなたへ 寺山修司詩集
寺山修司／著・幾原邦彦／編 双葉社
 - ・BOXBOXBOXBOX 坂本湾／著 河出書房新社
 - ・白鷺立つ 住田祐／著 文藝春秋
 - ・時の家 鳥山まこと／著 講談社
 - ・神都の証人 大門剛明／著 講談社
 - ・友だちは名探偵 加藤元／著 主婦の友社
 - ・家族 葉真中顕／著 文藝春秋
 - ・かいけつゾロリ ニセゾロリあらわる!!
原ゆたか／著 ポプラ社
 - ・100人のサンタクロースの12かげつ
谷口智則／著 文溪堂
- ほか



Happy Birthday 2月生まれのおともだち

川部



かなた
一戸 奏太くん

R5/2/22生

「3歳誕生日おめでとう！お話たくさんできるように became ね！今年も楽しい思い出いっぱい作ろうね！」

前田屋敷



かえで
藤田 楓ちゃん

R4/2/7生

「4歳お誕生日おめでとう！毎日家族を笑顔にしてくれてありがとう！これからも元気に大きくなってね！大好きだよ！」

畑中



とうり
柴田 桃吏くん

R5/2/16生

「3歳のお誕生日おめでとう！いっぱい食べて元気いっぱい遊んでねー！」

和泉



ゆの
小笠原 悠乃ちゃん

R7/2/21生

「1歳の誕生日おめでとう！大好きな絵本をたくさん読んで、これからも元気に成長してね！」

和泉



あおい
白戸 葵ちゃん

R3/2/17生

「5歳のお誕生日おめでとう！これからも弟と仲良く元気に大きくなってね！」

諏訪堂



せいま
下総 誠真くん

R3/2/7生

「お誕生日おめでとう！これからものびのび成長してね！優しい誠真が大好きだよ！」

※3月生まれのお子さん募集(2/20締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④保護者氏名 ⑤コメントを添え、写真を企画観光課企画係へ持参か郵送(写真は後日返送)、または電子メールで public-info@vill.inakadate.lg.jp に画像をお送りください。

寒さを吹き飛ばす熱戦



1月25日、令和7年度田舎館村子ども会雪上運動会が行われ、5地区の単位子ども会から約20人の児童が参加しました。今年は悪天候により、中央公民館で二人三脚リレーやピンポン玉運びリレーなど6種目の競技を行いました。

参加した工藤生喜さん(田舎館)は、「外でできなかったのは残念だったけれども、色んな競技をみんなでできて楽しかった。特にしっぽ取りゲームが楽しかった。来年は外でやってみたい」と話しました。

今月の
表紙

親子で学ぶ食育



村食生活改善推進委員会主催による、おやこ食育教室が行われ、村内の親子7組が参加しました。参加者は会員から食材選びや味など食育についての説明を受けた後、ハムたまおにぎり、キャベツとツナのいそべ和え、アレンジスープ、クリスマスデザートを調理し、食育について学びながら、親子で料理を楽しみました。

田舎館小学校6年生 今日の題字



たいせい
成田 泰清さん(和泉)

「中学校の目標は、野球部に入って、1年生でレギュラーになること。キャッチャーでチームの指令塔になる！」

あとかぎ 最近、外食が多く偏った食生活になっています。少し前に買った服は、ボディペイントのようにピッチピチ…。これからは、おやこ食育教室で学んだ「うす味生活」を意識しようと思います。



村の木 サイカチ

村の花 稲の花